



## 令和6年度 優良研究会表彰受賞者の取組紹介

「新之助を育てる会」は、令和6年度「優良新之助研究会表彰」において、五泉市の「熊倉新之助研究会」を表彰しました。この表彰は、新之助の高いレベルで安定した食味・品質の確保に向け、優れた取組を行う研究会を広く紹介し、県全体で一層の取組強化を図ることを目的としています。

### 熊倉新之助研究会（研究会主宰者：株式会社熊倉商店（五泉市））

#### 令和6年度生産実績

- ・ 作付者数 15名 作付面積 29ha
- ・ 食味・品質基準適合状況 136.9トン(100%)

#### 表彰経過（取組概要）

「熊倉新之助研究会」は、五泉市に居住する農業者で構成されている研究会です。研究会の特色としては、新之助栽培指針に基づいた栽培管理の徹底や、食味・品質を確保するための生産対策の基本部分を、研究会事務局担当者による細やかな指導により励行し、令和3年以降は基準適合率100%を維持するなど、確実に新之助に仕上げる指導がされている点が評価されての受賞となりました。

特に、地域の現状により近い積算気温情報を会員向けに提供するため、研究会として独自に積算温度計を設置し、会員はその情報を活用し、ほ場条件を踏まえて各自最適な収穫時期を判断し、品質確保に取り組んでいます。

また、事務局担当者がJGAP指導員資格を取得し、研究会独自のGAP記録用紙の配付・回収により、定期的にGAPの実践状況を確認しています。年末の反省会では、GAP実践により得られた課題の整理等を行い、次年度の改善に活かせるよう会員間の情報交換を行うなど、GAPのPDCAサイクルを着実に機能させています。



【表彰授与風景】



【指導会風景】



【積算温度計の設置】